

あきた元気むら県民フォーラム

楽しんで事業を進めることが大事

ーあじゃらとアケビ蔓細工持参ー

「あきた元気ムラ県民フォーラム」が9月9日に秋田市で、県内から36団体とそれを応援してくれる企業や学生が参加して開かれました。「荷葉」からは9名が参加し、事務局長の浦山清悦さんが取組事例の発表を行い、「あじゃら」とあけび蔓細工を持参し交流してきました。

基調講演では、産品開発は企画立案をしっかりと行う。いきなりパッケージを作らないように。また観光は作り込まずに自然体で、例えば農業体験では収穫ばかりがプログラムでない、その季節にあった農作業を体験させよう等提起されました。



交流会では15団体が伝統食や特産品を持参、参加者が試食をしながら食材の材料や作り方など聞きながら、今後交流したい団体などを検討しました。「あじゃら」の感想は「家内にも食べさせたい」など、初めての味に興味津々でした。

取組事例は8団体から発表がありました。5世帯しかない集落でも野焼きをしワラビを育てている。小学校を主体に地域ぐるみでひまわりを育て、ひまわりの油づくりを行っているなど、事業を楽しんで取り組んでいる事例が発表されているように、「荷葉」でも楽しんで事業を進めていくことです。



田沢幼稚園出前発表会

25日に田沢幼稚園の出前発表会が、11時30分から、むらの喫茶「たざわ」で行われますので声援を送りに来て下さい。



食育講座に参加を



25日11時15分から、仙北市総合産業研究所の「食育講座」が開かれます。内容はコンビニおにぎりについてです。コンビニおにぎりの仕組みを勉強してみましょう。参加自由ですので、幼稚園の出前発表前に参加してみてもいいがですか。

チューリップがいませんか

茶立ての清水公園に昨年植えたチューリップの球根がありますので、自宅等に植えてみたい方は田沢交流センターまでとりに来て下さい。



今年は11月20日（予定）にチューリップの球根を植えますのでご協力願います。

視察に来てくれます

「荷葉」への視察が10月に3団体が来ます。視察に訪れるくらいに名前が知られてきていることに自信を持って活動していきたい思います。



山田町大浦地区との交流を11月中に実施予定です